

# 町田市ユニバーサル社会推進計画策定

(仮称) まちだユニバーサル社会推進計画(第3次町田市福祉のまちづくり推進計画) 策定事業支援業務  
2022年度 東京都 町田市 福祉総務課

<https://www.city.machida.tokyo.jp/iryo/machi/universal-keikaku.html>

## 業務概要

町田市では、1974年、全国に先駆けて「町田市の建築物等に関する福祉環境整備要綱」を制定し、1993年には市で独自制定した「町田市福祉のまちづくり総合推進条例」に基づき、2012年に「第1次町田市福祉のまちづくり推進計画」、2017年に「第2次町田市福祉のまちづくり推進計画」を策定し、福祉のまちづくりを進めてきた。

このように町田市ではユニバーサルデザインの理念に基づく事業を推進してきたが、市民にとって住みやすい福祉のまちづくりを更に推し進めるため、第2次推進計画に新たに災害対策を加え、「ユニバーサル社会実現推進法」に基づき、2022年度に策定した「第3次町田市福祉のまちづくり推進計画」は、ユニバーサル社会を実現するための「ユニバーサル社会推進計画」とした。



## 計画の未来像、目標及び方針

### 未来像

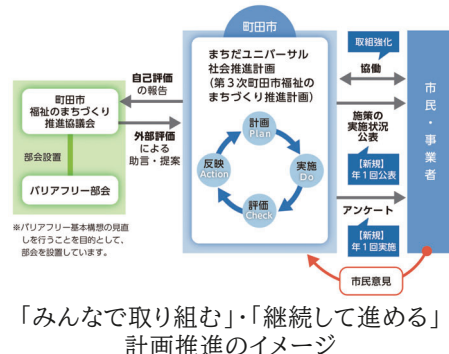
全ての人が、日常生活やいざという時などあらゆるシーンにおいて、安全・快適で、一人ひとりの人間として尊重され、いきいきと暮らすことのできる社会

### 目標

- 1 全ての人が安心して移動や利用ができる施設・都市基盤が整備されたまち
- 2 全ての人が情報の発信や共有ができ、互いに心の通い合うまち
- 3 全ての人が互いに支え合う災害に強いまち

### 方針

- ◆みんなで取り組む
  - ・推進事業の取組を広報・PR
  - ・市、市民及び事業者との協働により事業の推進を目指す
- ◆継続して進める
  - ・取組の評価、検証、スパイラルアップ



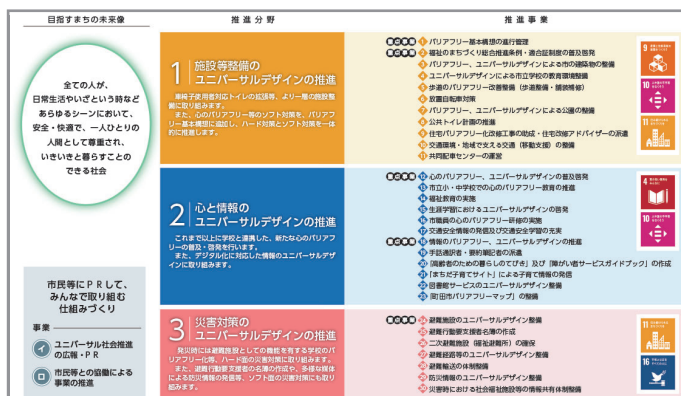
## ユニバーサル社会の実現に向けた取組、ユニバーサル社会推進体制

### 3つの推進分野と30の推進事業

ユニバーサル社会を実現する取組や事業を体系化し、町田市福祉のまちづくり総合推進条例の理念に基づく総合的・一体的な推進を図るため、計画の実行においては「施設等整備のユニバーサルデザインの推進」「心と情報のユニバーサルデザインの推進」「災害対策のユニバーサルデザインの推進」の3つの推進分野別に30の推進事業を定めた。

また、「みんなで取り組む」「継続して進める」という2つの方針に基づき、事業推進の実効性を高めるための仕組みづくりを進める上で重要な事業を「重点事業」として位置づけ、推進する。

### 取組主体間のネットワークの形成



計画の着実な推進のためには、庁内組織だけでなく、市内の各主体による連携が必要となる。そのため、「市民」「団体」「事業者」「関係機関」など、各実施主体によるネットワークの形成を目指し、相互に連携、協働して、ユニバーサル社会の実現に向けた事業の推進に取り組むとしている。